

工場細胞ノ活動ニ就テ

工場細胞ハ共產黨ノ基本の支柱トナラネバナラヌ

コレハ工場細胞ノ活動ニ關スル國際共產黨執行委員會ノ指令ノ拔萃デアアル。コノ指令ハ、將來國際共產主義運動ヲ成功のニ發展セシメルタメニ、第一義的重要性ヲ有スルモノデアアル。

國際共產黨ハソノ發生ノ當初カラ、全共產黨必須條件トシテ、工場ヲ基礎トスル、即チ工場細胞ヲ基礎トスル全黨活動ノ改造ヲ謀シタ。然モコノ指令ハ、今日マデ何回トナク發セラレタニモ拘ハラズ尙ホ未ダ、國際共產黨ノ何レノ支部ニ於テモサウエート同盟共產黨ヲ除イテ成シ遂ゲラレテキナイ。

シカモコノ狀態ヲ生ミダシタ根本ノ原因ハ次ノ二ツデアアル。

(一) 社會民主々戰政黨及ビ改良主義組合ノ諸機關カラ全面的支持ヲ得テ居ル企業家及ビ官憲共ノ、テロルノ結果トシテノ大キナ益々増大スル困難。

(二) 全黨活動ヲ黨員ノ活動ノ場所ニヨツテハナク、黨員ノ住居ノ場所ニヨツテ組織サレテキルト云フ點デ、諸共產黨ノ陣營内ニ社會民主々義的因習カ殘存シテキルコト。

世界經濟恐慌ノ發展、新帝國主義戰爭及ビ反サウエート干涉ノ危險ノ切迫、ノ結果、階級闘争ガ激化セルコトハ、今ヤ工場細胞ノ問題ヲ、極度ニ鋭クシテキル。

労働階級ノ生活水準ニ對スル企業家ノ攻撃ニ反抗スルストライキ及ビロツクアウト反對闘争ノ準備ト組織、ファシズム、社會ファシズムニ對スル大衆的的政治的ストライキノ準備ト展開並ビニプロレタリア獨裁ノ樹立ノ爲ノ決定的闘争ノ準備ハ最も重要ナ産業部門ノ大工場ニ於ケルプロレタリアートノ工場組織ヲ基礎トシテノミ始メテ可能デアアル。

ドイツ、ポーランド、フランス、チエツコスロヴァキア、アメリカ合衆國ソノ他ノ國ニ於ケル最近ノ大ストライキノ經驗及ビ、一統